

(1) 運動会アンケート結果

【運動会のアンケート結果と回答】

回収率 48.9%

大変良かった 61 (65.6%) 良かった 28 (30.1%)
 あまり良くなかった 2 (2.2%) 全く良くなかった 0 わからない 1 (1.1%)

▽ ▼ ☆回答

▽成長を感じられた 20 ▼感動した 16
 ▼楽しみにしていた 3 ▼親も楽しかった、嬉しかった 9
 ▼楽しそうだった(のびのびと。やらされている感なく等) 11
 ▼子どもたちは自信をもって迎えられた
 ▼可愛かった(踊る姿、衣装等) 4 ▼来年も楽しみ 11
 ▼良かった…いろいろな工夫がされている、好きな場所での運動遊び、
 活気がある、見ごたえがある(年長組のリレー3チーム、オープニング等)、
 園児席が日陰、安全策をとってもらえたこと、年長の後日のミニ運動会、
 各学年に応じた内容、出る演目が増えたこと、詳細を記載した手紙の配布、選曲、
 みんなで力を合わせて感動させたプログラム

▼2歳以降の演目が少ない。ダンスも加えてほしい

▼組体操は良かったが、ピラミッドが見られなかったのが少しショック

☆内容は、子どもたちに安全で無理のないものを取り入れています。

▽親は行けなかったが、行った祖父母は楽しんでいた

▽年長児の役割(挨拶等)が多い、すごい

▽平日開催にも関わらず、保護者がたくさん来ていて驚き、生で見たい気持ちの強さを感じた

▽優先席ありがたい、見やすい 21

▼優先席の方に座ってもらえると、もう少し見えた

▼優先席後方の観覧席一面に敷物が敷いてあり、渡りづらい

☆手紙にお願いの記載、アナウンス等でお知らせし、皆様のご協力をお願いします

▽園、職員に対して…・判断や準備、通常保育をしながらの運動会の大変さ、内容構成、
 子ども主体の保育、遊びの延長でアイデアを膨らませて考えられていること、
 愛情たくさん対応(笑顔での関わり、一時預かり、DVD販売等)、
 努力や協力等、様々なことに対する感謝
 ・園長が全園児の名前を呼んでいたことに感激した



▽開催できてよかった、天気はしかたない、子どもが風邪をひかずに楽しくできることが一番
▼親子ダンス戸惑う、メダルに名前を入れてほしい、オープニングは背中しか見えず残念、
わが子がうまく参加できなかったことが残念、顔が見えるように帽子をかぶらせてほしい、
平日開催なら乳児組を預かってもらえるとありがたい
☆検討と、しっかりとした見守りをしていきます

(アンケート結果を踏まえての考察と来年度に向けた提案)

順延による平日開催となったことについて

運動会および発表会といった大きな行事については、できるだけたくさんの保護者に来ていただくことを考えると、土曜日もしくは日曜日の開催が望ましい。3連休の初めの土曜日に設定しているのもそのためである。今年はまさかの3連続の雨となり、日曜日の昼からできたのではないかというご意見もあったが、乳児の体力を考えると午後からの活動は厳しいと考える。翌週の土・日開催を望まれる声があることも承知しているが、一週間先の天候が保証されているわけではなく、また「雨」となることもあり得る。「順延」とする理由として、いずれ訪れる好天の下で運動会を開催したいというものである。本園では、家庭数の3分に1強にあたるご家庭が土曜日保育の対象で、行事の度に職場での調整をお願いしている経緯も理由の一つである。来年度(2020年)は10月の体育の日が移動し、3連休がないので、今年よりも平日にずれ込む可能性が高いだけに「順延」とすることに、ご理解をいただけるよう保護者へのアナウンスを早めからしておく必要があると考える。

順延のお知らせメールが遅かったというご意見に関して

今年ほど判断が難しいと感じたことはなく、確かに判断の遅れがメール配信を送らせてしまったと思う。7時には判断しメールを送信すべきだった。6時半の段階で電話でのお問い合わせが殺到し、その対応に追われ決断が遅れてしまったことを踏まえ、予めお便り等で、「どちらかわからない場合は、〇〇時にメールでお知らせします」としておくべきだった。

判断するのは1日ずつすべきではなかったのかというご意見に関して

3連休中のお休みをとる段取りがあるというご意見があり、台風接近が明らかである状況と3連休中の天気予報から鑑み、早めの判断をした。判断を下した木曜日時点では、連休最後の月曜日は「晴 降水確率0%」だったが、今回の経験から数日先の天気を判断するのは尚早であったと思う。1日ずつ判断するようにすべきだった。

DVD の作成について

今年度は平日開催となり、誰も観に来られない家庭があることから、なんとか少しでも運動会の様子を伝えるために DVD を作成した。当初、来られなかった家庭を対象にしていたが、希望される方に、観ていただく方法をとった来年度も、万が一、平日開催になった場合のみ、DVD をレンタルまたは販売する予定。

(2) 作品展アンケート結果

【作品展 保護者アンケート まとめ】

しずく

<開催時期について>

- ・年末はバタバタするのでこれくらいの時期が良い。
- △・全日、出勤だったので、祖母や妹を連れてきてあげられなかったため、来年は土曜休みを取って皆でゆっくり見に行きたい。

<内容について>

- ・絵を描いた時の様子が記載されていてよかった。
 - ・全ての学年が見られて成長度合いがわかりやすく、我が子の未来への想像が膨らみ楽しかった。
 - ・色とりどりで可愛らしかった。
 - ・駐車場対策もバッチリだと思った。
 - ・一人一人の成長に合わせた作品で可愛らしかった。
 - ・展示の仕方も工夫されていて良かった。



うみ

<開催時期について>

- ・土曜日にも見に行けたので都合をつけやすかった。
 - ・土曜日開催していたので祖母と子どもとゆっくり見ることができた。
- △・主人がいつも観られないのでもう少し平日に長く期間があるとありがたい。

<内容について>

- ・他学年の様々な作品がたくさん並んでいて見ていて楽しかった。
 - ・昨年よりも成長を感じられてうれしく思った。



- ・子どもたちが伸び伸び楽しんで作っている姿が思い浮かぶ作品だった。
- ・作品の制作過程がわかるパンフレットと我が子の写真をいただき作品への思いを感じながら見ることができた。
- ・家では見たことのない個性を知れた。
- ・普段、遊んでいるおもちゃも置いてあり、いつもの姿を知ることができた。
- ・名札が色分けされていて見やすかった。
- ・本物の落ち葉が良い雰囲気だった。

そら

<開催時期について>

- ・土曜日に開催していたので家族で見に行きやすかった。

<内容について>

- ・子どもの興味や発達状況に沿ったもので感動した。
 - ・子どもの成長を感じられ、来年が楽しみになった。
 - ・絵にテーマがついていて成長を感じた。
- ・他学年の作品も見られて、大人も子どもも楽しめた。



- ・子どもの発見やひらめきがあり、そこから可愛い作品が生まれていた。
- ・パンフレットを通して学年ごとにどのように作ったのかわかりやすかった。
- ・ぎんが組の陶芸が1つ1つにこだわっていて可愛らしかった。
- ・その場にいた保育者が解説してくれてわかりやすかった。
- ・テーマが『まっちょ！』で統一されていて運動会からのつながりを感じた。
- ・玄関から共同作品が広がっていてワクワクした。

・ただ並べられているのではなく、いろんな工夫が施されていて保育士の思いがうかがえた。

△・各学年で共通テーマを決めて同じ作品を作るのも良いのかと思った。

・立体作品が少なく感じた。

ちきゅう

<開催時期について>

- ・土曜日もあったので時間を取りやすかった。
- △・土曜日に習い事をしているので、できれば開催日を増やしてほしい。

<内容について>

- ・お友だちや他学年の作品も見ていて楽しく、子どもも嬉しそうに見ていた。



- ・遠足やお芋ほりの後で、子どもたちが楽しかった様子が伝わってきた。
- ・パンフレットを見て、作るまでのプロセス、完成させるまでにたくさんのことを学んだことを知れた。
- ・飾り方がテーマパークのようで楽しかった。
- ・エリアごとに統一感があって良かった。
- ・幼児クラスと乳児クラスがわけてあって、それぞれの空気感が感じられた。
- ・立体作品の展示スペースに所々小さな絵があって子どもと一緒に楽しめた。
- ・学年ごとにそれぞれの成長が見られた。
- ・1つ1つの作品が集まって1つの作品として展示されていて素敵。
- ・学年ごとに名札の色分けがされていてわかりやすかった。
- ・思い切り体を使って絵の具で作品を作ることがないので良い経験になったのではないかと思った(共同作品)
- ・パンフレットにまとめられていて、家に帰ってからもゆっくり見られて嬉しかった。

たいよう

<開催時期について>

- ・土曜日に祖父母とゆっくり見ることができて良かった。
- △・金曜日は人が多くゆっくり見られなかったので土曜日に足を運ぶことになった。
 - ・去年は仕事の都合で見ることができなかったなので、開催期間がもう少し伸びたらありがたい。

<内容について>

- ・それぞれの学年で違いが見比べることができて面白かった。
 - ・学年で名札の色が違ってわかりやすかった。
 - ・プログラムが大変わかりやすく丁寧だった。
 - ・太陽組が作った食べ物に、ぎんが組が屋台を作ってくれた話を聞いて、子どもの優しさや発想力に驚いた。
 - ・作品以外にも子どもたちの手作りが多くて良かった。
 - ・昨年に比べての子どもたちの成長が見られて良かった。
 - ・子どもが作りたいものを作っていることが伝わり、見ていて楽しかった。
- △・立体作品が少なく感じた。



ぎんが

<開催時期について>

- ・土曜日もあったので家族でゆっくり見に行けた。
- △・1週間ぐらいあると、どこかでは行けると思うので安心。
 - ・日曜日があればもっと良かった。

<内容について>

- ・自由に作らせてもらっていたので、作っているときから楽しそうに話していた。
 - ・それぞれの個性が見られて面白い。
 - ・パンフレットの冊子がわかりやすく良かった。

- ・流石、年長さん！と感ぜられる作品や展示だった。
 - ・他学年の作品を見て、今までの作品を思い出しながら楽しめた。
 - ・共同作品の飾り方が素敵だった。
 - ・子どもたちが主体となって楽しんで取り組めたことが感ぜられる作品展だった。
 - ・絵画の先生のコメントが愛にあふれていて良かった。
 - ・全体的に広々としていて見やすかった。
 - ・玄関ホールから作品展が始まっていたとてもワクワクした。
- △クラスごとに展示してもらえたほうが見やすいかも。



(3) 発表会アンケート結果

【発表会のアンケート結果と回答】

大変良かった	93	良かった	25	わからない	0
あまり良くなかった	0	全く良くなかった	0	【回収率 64.8%】	

【よかった点】

- 成長を感じられた 42
- 可愛かった(踊る姿、衣装等) 36
- 感動した 30
- 楽しそうだった(のびのびと、やらされている感なく等) 22
- 混雑なくゆったりと観覧できた 15
- 誘導、アナウンスが分かりやすかった 13
- 優先席がありがたい、見やすい 9
- 来年も楽しみ 8
- 普段の姿を見ることができ安心した 6
- 自分たちで自信をもって取り組んでいることが伝わってきた
- みんな前向きに生き生きとしていて子どものパワーをもらった
- 発表会が楽しかったようで、発表会后、「めっちゃ楽しかった！もう一回やりたい！」と言っていました
- 普段、仕事が忙しく、なかなか園での様子に触れられない分、発表会等の行事で子どもが喜んで、園に行っている様子も伝わり嬉しかったです
- 子どもが主体の発表会、日ごろから慣れ親しんだ曲目や話を題材に振り返りをしながらも前を向いて成長した姿を盛り込まれた演目に胸が熱くなり感動しました
- 劇の舞台準備片付けも自分たちでして、みんなで協力しているところも楽しんでいるところも伝わってきました



- 入園から6年、毎年1回の発表会で子どもの成長を見られるのが楽しみでした
- 去年よりも「しっかりした顔」とても誇らしげにママの顔を見てくれていて子ども自身が自信をもっていたと感じました
- 子どもの成長した姿が見られたし、家に帰ってからでもよくセリフを言っているのが、とても可愛かったです
- 発表会前は、尋ねても「ナイショやねん」と嬉しそうにしていました。かっこいいところをみんなに見せたいという気持ちが強かったように思います
- のびのびして見ているこちらが幸せな気持ちになった
- とても可愛い衣装や小物で見ているととても楽しかったです
- 子どもによって成長過程が違うが、それぞれの成長、個性を見ることができて良かった
- 発表会だから特別なことをするのではなく、いつもしていることを発表会でしていることが良かったと思います

○園、職員に対して

- ・笑顔を絶やさずに頑張る先生たちの姿に本当に感謝でいっぱいです
- ・子どもたちが安心して物事に取り組める環境をつくってくださっている先生方に感謝です
- ・先生たちのたくさんの工夫を感じた
毎年、成長を感じられる発表会をありがとうございました。全ての先生に感謝いたします
- ・みんなが一つになり、あんなに上手に歌ったり踊ったり、素敵な発表会になったのは先生方のおかげだと感謝しています
- ・練習期間中、たくさん褒めていただき、自信がついたようで、本番も堂々と舞台のうえで発表できていたので、先生方には感謝の気持ちでいっぱいです
- ・全体的にもスムーズな誘導のおかげで、気持ちが良かったです
- ・保育者が子どもたちの成長に関して大切にしていることや、今の発達段階の特徴をアナウンスしてもらえて保育のポイントを知ることができました
- ・観覧席に、パイプ椅子や長椅子があったのはとても良かった
- ・不公平がなく優先席が良かった。四列になり良かった
- ・グループごとの登場だったので見やすかった
- ・事前に何番目に登場するか教えてもらっていたので分かりやすかった



【改善してほしい点】

▼他学年の演目も見られたらと思う

⇨場所と人数の関係上、3部に分けて行っています。今年度は、販売したDVDに全学年分入れさせていただきました。

▼三脚コーナーは、乳児組から続けての方が中央をとって、撮影している人の付き添いで座って

るだけの方もいたので、そこは、少しどうにかならないかと感じた。(優先席のように各家庭一名とか)
⇨発表会については、できるだけ人数制限をしないよう工夫してまいりましたが、このようなご意見が多いようでしたら来年度より、検討していきます。

▼プログラムが当日の動きが全体の注意点ばかりで分かりにくかった

荷物置き場所や集合時間や集合場所などがややこしく感じた

⇨内容がたくさんで、わかりにくい点をご指摘の通りです。しかしながら家庭により（ご兄弟がおられる方など）動きがそれぞれ違うので、該当する部分をしっかりお読みいただくしかありません。事前にわからない点は、お尋ねください。

▼兄弟関係の保育の場所の記載がなかったので困った

⇨来年度より記載します。ただし、保育が必要な方の申し入れは、必ず期限までにお願いします。

▼カメラマンの後ろが見られないので、座れないようにした方が良かった。座れるようになっていたの
で、そこにあたると見えない

⇨できるだけたくさんの方に座っていただくようしておりましたが、来年度より、そこには席をつくら
ないようにいたします。

▼三部中に玄関が無人だったようで、防犯が心配になった

⇨改善したいと思います。

▼親も祖父母の参加も多く、立ち見が多い印象だった。祖父母は床に座ることが難しい人も多いため、長
椅子をもう一列か二列増やして椅子に座って見れるスペースが多くても良いかと思った。長椅子があ
れば、パイプ椅子はスペースを多くとるので、不要でも良いのかなと思った

⇨たくさんの方に見てもらうため今回、立ち見スペースを増やしました。長椅子とパイプ椅子について
は、検討します。

▼兄弟姉妹がいる家庭はそのままホールで見ているため、色分けしても一番最初に座れて待機室から
誘導されてる親は空いているところにしか座れない。待機室に入ってもらわないと不公平さを感じる

⇨確かに、不公平な点は否めません。しかし、前の部が終わってから並んでいただいていたら、入れ替
えに時間がかかります。

▼1部と3部の保護者も2部をホールで観ても良いのか

⇨来年度は、別の場所で待機していただく方向で検討します。

▼優先席は1家庭1名だけの観覧でしたが、母子だけで来ている方もおられるので、その場合は一緒で
もいいのではと思う。子どもが母と離れるのは可哀そうにみえた

⇨乳児さんの場合、膝の上でという形もあるかと思いますが、幼児以上になると2席のスペースが必要
となりますので、ご理解ください。

▼階段に見ている人、待っている人がたくさんいて、子どもが降りる時に、手すりも使えず、どうなのか
と思った

最前列の人はスマホ、カメラを自分の顔より下にするよう、声をかけてほしい

⇨観覧マナーに関するご意見は、他にもありました。アナウンス等でお知らせしていることを聞いてい
ただき、気持ちよく観覧していただきますよう、皆様のご協力をお願いします。

【考察】

普段の保育・教育の延長線上に発表会を位置づけるという意識が、職員や保護者の中にも浸透してきていることを感じる。無理なく、子どもたちが主体的にすすめ楽しんでいた場面が多くみられたことが、アンケートの回答からも伺える。問題点としては、移動の導線が複雑で、わかりにくいという点だが、誘導の職員を配置するなどの工夫によって大きな混乱はなかったように思う。また、今年度は、観客席を広げたことで、若干見やすくなったかと思う